

○上尾市立小・中学校通学区域に関する規則（一部抜粋 別図省略）

昭和 35 年 12 月 3 日

教委規則第 3 号

平成 23 年 3 月から改正経過を注記した

（趣旨）

第 1 条 この規則は、学校教育法施行令（昭和 28 年政令第 340 号）第 5 条第 2 項（同令第 6 条において準用する場合を含む。）の規定を実施するため、上尾市立小・中学校管理規則（昭和 32 年上尾市教育委員会規則第 5 号）第 16 条に規定する上尾市立の小学校及び中学校の通学区域（以下「学区」という。）について定めるものとする。

（学区）

第 2 条 学区は、別表第 1 に定めるとおりとする。

（就学すべき学校の指定）

第 3 条 教育委員会は、小学校就学の年齢に達し、就学する児童（以下「小学校就学予定者」という。）、小学校を卒業し、中学校に就学する生徒並びに他の市町村から転入した小学生及び中学生について、それぞれ、前条の学区の定めるところにより、就学すべき上尾市立の小学校又は中学校（以下「学校」という。）を指定する。

（選択校の指定）

第 4 条 第 2 条の規定にかかわらず、次項に規定する保護者からの申出に基づき同条の学区に関し弾力的な運用をすることができる区域（以下「調整区域」という。）を別表第 2 のとおり定める。

2 教育委員会は、調整区域に居住する小学校就学予定者並びに小学生及び中学生（他の市町村から調整区域に転入した小学生及び中学生を含む。）の保護者（学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 16 条に規定する保護者をいう。）から申出があったときは、これらの者が就学すべき学校として、前条の規定に基づき指定する学校（別表第 2 において「指定校」という。）に代えて、それぞれ同表に掲げる選択校を指定する。

（適用除外）

第 5 条 小学校就学予定者並びに小学生及び中学生のうち、教育委員会が特別の理由があると認める者については、前 3 条の規定は、適用しない。

（省略）